

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

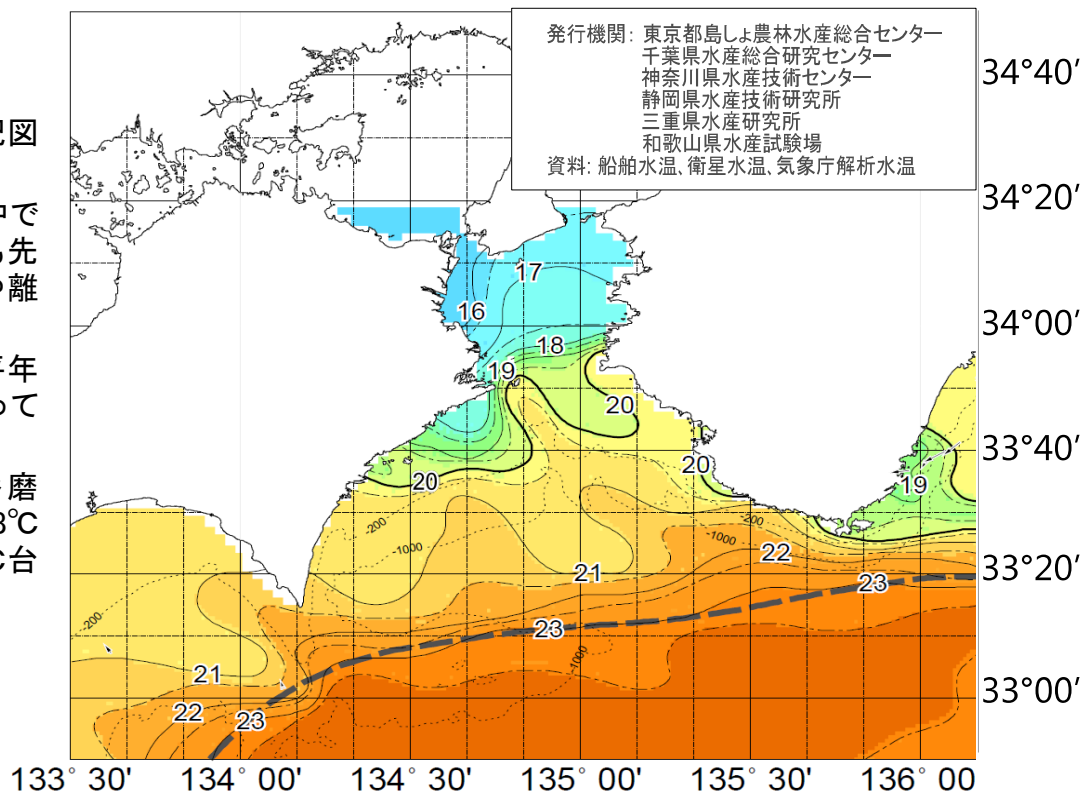
1. 周辺海域の水温

右に12月20日時点の海況図を示した。

黒潮の位置は、室戸岬沖では、室戸岬沖、潮岬沖とも先週13日から引き続き「やや離岸」で推移した。

黒潮本流の表面水温は平年よりやや高い23℃台となっている。

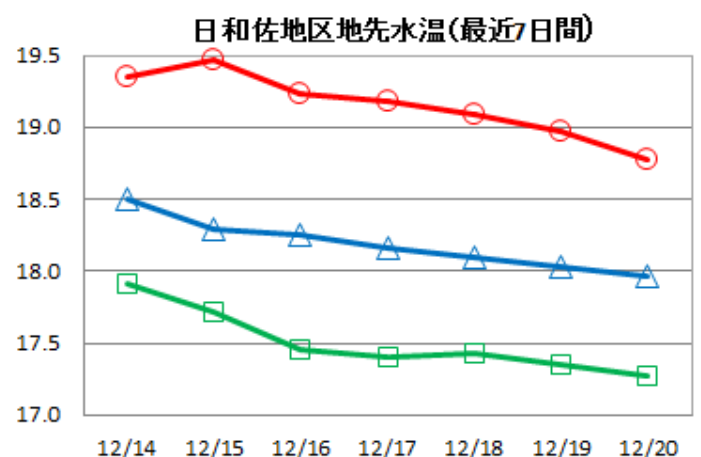
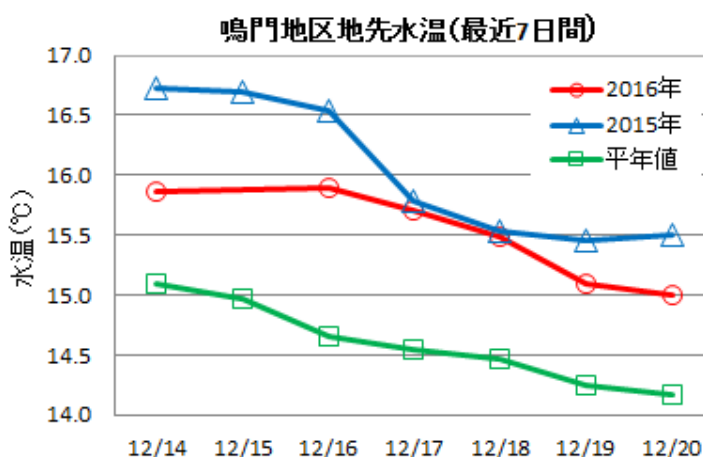
徳島沿岸の水温は、播磨灘、紀伊水道で15℃～18℃台、海部沿岸で18℃～19℃台となっている。



海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(12月14日～12月20日)

鳴門地区は期間通じて「やや高め」で、15.9℃から15.0℃まで下がった。日和佐地区は「やや高め」～「高め」で、15日に19.5℃に上がったのち緩やかに下降し、20日には18.8℃まで下がった。



※水温の高低 平年並: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上
 ※平年値 鳴門地区: 1981年～2015年の平均値、日和佐地区: 1982年～2015年の平均値

3. 週間予報(12月21日～12月27日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」～「離岸」、潮岬沖は「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区では「やや高め」～「平年並み」の14℃台、日和佐地区は、「やや高め」の18℃台で、下降傾向で推移する見込み。

漁況

12月12日～12月18日

1. 紀伊水道(標本漁協数:3)

船びき網、小型定置網で水揚げが増えた。

延縄でサワラが前週並みの2.6ト、小型定置網でアイゴが大きく増えて1.1ト水揚げされた。底びき網のシリヤケイカは大きく減って1.0ト、クマエビ(あしあかえび)は前週並みの0.7ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

釣り、小型定置網、大型定置網で水揚げが増えた。

釣りでタチウオが増えて1.9ト、大型定置網でメアジが大きく増えて5.4ト、シイラが小主体に大きく増えて1.5ト、カンパチが大きく増えて0.8ト水揚げされた。

また、アオリイカが釣りで0.9ト、小型定置網で1.7ト、大型定置網で0.8ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比 [※]
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	87	シラス	29,000	333		↗
	延縄	68	サワラ	2,580	38		→
	建網	16	カワハギ	276	17	大主体	↘↘
	小型定置網	18	アイゴ	1,121	62		↗↗
		25	カワハギ	642	26	大主体	↗
		13	ボラ	622	48	大主体	↗
		13	メジナ	486	37		↗↗
		22	すずき類	467	21	大主体	↗↗
		19	マアジ	292	15	小主体	↘
		9	イサキ	218	24	大主体	→
		18	アオリイカ	205	11		↗
	底びき網	19	シリヤケイカ	990	52		↘↘
		39	クマエビ	712	18		→
		42	モンゴウイカ	428	10		↗
		23	かます類	284	12		↗↗
		20	マナガツオ	283	14		↗↗
38		コウイカ	206	5	大主体	↗	
海部沿岸	釣り	83	タチウオ	1,858	22		↗
		187	アオリイカ	867	5		→
		8	ブリ	228	28	めじろ主体	↘
	延縄	19	キダイ	260	14	大主体	↘↘
	小型定置網	446	アオリイカ	1,738	4		↗↗
		14	タチウオ	345	25		→
		20	マアジ	249	12	小主体	→
		13	メジナ	203	16		↗↗
	大型定置網	9	メアジ	5,421	602		↗↗
			シイラ	1,526	170	小主体	↗↗
			カンパチ	797	89	中主体	↗↗
			アオリイカ	770	86	中主体	↗↗
			タチウオ	455	51		→
			マサバ	356	40	小主体	↘↘
ヒラソウダ			268	30	小主体	↗↗	
ころだい類	221	25		↘			

※ 前週比 200%以上:↗↗、120%～200%:↗、80%～120%:→、50%～80%:↘、前週比50%未満:↘↘